

事業計画(見通し)

令和 7 年 4 月 1 日

計画の名称	(仮称)鈴鹿市における上水道施設の耐震化と災害時の代替性・多重性の確保(重点)											
計画の期間	令和	8	年度	～	令和	11	年度	(	4	年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	鈴鹿市											
計画の目標	鈴鹿市水道ビジョン2018で掲げる「大規模の災害に備えるための安全・安心の構築」を基本方針として、南海トラフ地震に備えて被災すると極めて大きな影響を及ぼす急所施設や避難所等の重要施設に接続する水道管路の耐震化を計画的・重点的に進めることにより災害に強く持続可能な上下水道システムの構築を目指す。											

	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R8当初)	中間目標値	最終目標値 (R11末)
1	重要施設配水管の耐震化率の向上(鈴鹿市の下水道処理区域内の重要施設管路の耐震化率を向上させる。)			
	耐震管路延長(m)／重要施設管路総延長(m)	28 %	---	45 %
2	重要施設配水管の耐震化率の向上(鈴鹿市の下水道処理区域外の重要施設管路の耐震化率を向上させる。)			
	耐震管路延長(m)／重要施設管路総延長(m)	23 %	---	23 %

備考等	個別施設計画を含む	国土強靱化を含む	定住自立圏を含む	連携中枢都市圏を含む	
※ 未供用管は耐震管延長に含まない。					

A 基幹事業

[illegible]

事業計画(概要図)

令和 7 年 4 月 1 日

計画の名称	(仮称)鈴鹿市における上水道施設の耐震化と災害時の代替性・多重性の確保(重点)		
計画の期間	令和 8 年度 ~ 令和 11 年度 (4 年間)	交付対象	鈴鹿市

